

# 令和7年度 事業報告

(自令和7年4月1日至令和8年3月31日)

## 1 はじめに

これまで一宮法人会は、公益社団法人として「法人会の理念」に基づき、国及び地域の発展に貢献する経営者の団体として、多くの事業を行ってきました。

また、昨年には昭和51年の社団化から50周年の節目を迎え、記念事業を無事に終えることができました。これもひとえに、役員並びに会員の皆様のご支援とご協力の賜物であり、厚く御礼申し上げます。

当年度の我が国経済は、賃上げや企業収益の改善により緩やかな回復基調にある一方、物価上昇や金利変動、国際情勢の不安定化などにより先行きは不透明な状況で推移しました。このような中、企業は物価高騰や賃上げ、人手不足への対応といった課題に直面しています。

こうした環境のもと、当法人会は、各種税務研修会の実施をはじめ、小学校における租税教室への講師派遣、税に関する絵はがきの作品募集、経済・文化講演会や署長講演会の開催など、多くの公益事業を行ってきました。これらに加え、社会貢献事業はもとより、会員相互の親睦を深める事業についても実施することができました。

次年度においても、引き続き税務当局のご指導・ご支援を賜りながら、本来の使命である税知識の向上と納税意識の高揚を図るとともに、各種事業を展開していきます。

会員の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

## 2 組織関係

厳しい社会情勢の影響により、休廃業等を理由とした会員数の減少が続いています。平成28年度からは新規会員の獲得を目的に報奨金制度を導入していますが、依然として減少に歯止めがかかっていない状況です。令和7年度は、入会52社に対し退会98社となり、結果として46社の減少となりました。

	会員数 (内 特別会員)	加入率
令和7年3月末	2,998社 (111社)	30.9%
令和8年3月末	2,952社 (112社)	30.0%
増減	△46社 (1社)	△0.9%

部会名	会員数（令和8年3月末）
青年部会	50名
女性部会	55名
税務経理研究部会	37名

### 3 公益目的事業等の実施状況について

#### (1) 税をめぐる諸環境の整備、改善等を図るための事業（公益1事業）

##### イ 税知識の普及を目的とする事業【公1-1】

当会の事業として定着している定例研修会は、年6回・2会場において延べ12回開催しました。研修内容は、「いわゆる年収の壁の見直しについての最新情報」や「消費税の仕入税額控除をめぐる税務調査のポイント」など、実務に役立つテーマを取り上げて解説しました。

また、税務経理研究部会や各支部においても引続き研修会を開催するとともに、一宮税務署のご協力を得て、署長をはじめとする税務署幹部や法人課税第五部門の源泉所得税担当官による講演会、税務研修会、年末調整説明会を実施しました。

##### ロ 納税意識の高揚を目的とする事業【公1-2】

①地域イベントにおいて、「萩原チンドンまつり」、「びさいまつり」、「祖父江イチョウ黄葉まつり」の各会場で税金展や税金クイズを実施しました。あわせて、「稲沢まつり」では、愛知啓成高等学校演劇部による『税を学ぶ演劇 3つの願い』を上演しました。

②青年部会では、小学生高学年を対象に「楽しんで知る税の勉強会」と題した日帰りの「1デイキャンプ」を実施しました。参加した子どもたちは、自然の中で税について楽しく学びながら、夏休みのひとときを過ごしました。

③青年部会・女性部会等による合同事業「租税教室講師派遣事業」では、36名の講師を19の小学校へ派遣し、延べ56回の授業を行いました。

④平成24年度から実施している女性部会主催の「税に関する絵はがきコンクール」は、本年度で14回目を迎え、44の小学校から1,944点の応募がありました。さらに、一宮法人会の選考で最優秀賞となった作品は、愛知県代表として東海四県の選考において、昨年に引続き「名古屋国税局長賞」を受賞しました。

⑤広報事業では、年2回、税務研修会等の記事を中心とした広報誌「つむぐ」を発行しました。今後も内容の充実を図り、税に対する意識の向上に努めていきます。

##### ハ 税制及び税務に関する調査並びに提言に関する事業【公1-3】

税制委員会を中心に税制に関する意見を取りまとめ、法人会としての提言を

国会議員や地元の首長に手交し、その実現に向けた活動を行いました。

(2) 地域経済の活性化と、健全な発展を図るための事業（公益2事業）

イ 地域経済の健全な発展に資する事業【公2-1】

社団化50周年を記念し、「師匠が語る 藤井聡太という才能、部下を伸ばす育成術」と題した講演会を開催し、将棋棋士の杉本昌隆氏による講演会が行われました。あわせて、愛知県労働局労働福祉課職員を講師に迎え、「愛知県におけるカスタマーハラスメント防止施策」に関するセミナーを実施しました。

ロ 地域社会への貢献を目的とする事業【公2-2】

社団化50周年及び税経部会創立70周年を記念し、「日本と世界の経済の『いま』を語る」と題した講演会を開催し、コラムニスト堤伸輔氏による講演会が行われました。また、医師竹下正文氏による「がんは早期発見・早期治療で完治を目指せます～がんの予防から健診・治療まで～」と題した講演を実施しました。

(3) 会員の福利厚生等に資する事業（収益事業）

イ 保険事業

法人会では、会員企業の経営者及び従業員の保障と福利厚生を支援するため、全法連及び愛知県連と連携し、各種保険制度等の普及促進に取り組みました。

ロ 健康増進事業

会員企業の役員及び社員のための人間ドックの斡旋を実施しました。

ハ 広告掲載事業

会報誌を活用した広告掲載については、従来通り提携先の保険会社を中心に実施しました。

(4) 会員の交流に資するための事業（その他事業）

会員相互の親睦を深めるため、会員一日研修会を複数支部による合同開催として実施しました。

当会は公益社団法人として公益事業を中心に取り組んでいますが、その活動は法人会の会員の皆様に支えられて成り立っています。限られた予算ではありますが、会員の皆様に加入のメリットを実感していただけるよう、今後も取り組んでいきます。